

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

資料1

令和8年1月19日

協議会名: 寒川町地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
<p>神奈川中央交通株式会社 相鉄バス株式会社</p>	<p>海老名駅～寒川駅の区間を運行 ※ 車両減価償却費国庫補助金交付対象</p>	<p>イベントや沿線施設においてバス運行を周知するチラシを配布するとともに、市の広報に記事を掲載するなど、利用促進に向けた取組を行った。</p>	<p>A 計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>B 目標年間輸送人員66,000人に対して、輸送実績は69,884人、目標収支率は、32.82%に対し、実績は、32.18%であり、輸送人員は目標に達したが収支率は目標に達しなかった。</p>	<p>コロナ禍からの脱却化も進み、輸送人員は目標を達成できたが、運行経費の増加のため収支率は目標を達成できなかった。沿線地域住民の通勤や通学等の日常生活に欠かせない路線であるため、バス利用者数の維持確保に向け、引き続き関係自治体、事業者と連携して、パンフレットの配布やデジタルサイネージを利用した情報発信等利用促進のための取組を推進していく。</p>